



那賀町立相生小学校

あいおい

令和6年度学校便り

NO.39

2025.3発行

発行責任者

谷 多美子

一年間のまとめをしよう

砂時計の砂が残り少なくなると、落ち方が早くなると感じたことはありませんか。これは、視覚的な錯覚や心理的な要因によるものだそうです。砂が少なくなると、砂の流れが細くなり、砂粒が落ちる速度が速く見えたり、また、時間が迫っているという意識が、時間の経過をより速く感じさせたりするそうです。今週から卒業式の練習が始まりました。各学年でも残りの授業日数を確認しながら、ゆとりをもって修了式がむかえられるよう一日一日の重みを感じながら学校生活をおくっています。

3月4日(火)の朝会で前田智美先生から今年度最後の月目標についてお話がありました。「どうして、まとめやふりかえりをするのか。」子どもたちに問いかけました。「自分の生活をふりかえることは、自分を伸ばすため。」という言葉が学年末の子どもたちの心に届いたことと思います。テストやワーク、プリント、学習ノートなど一年間の学習状況を物語る成果物がこの時期まとまって家庭に届いていることと思います。そのまま処分してしまわないように、今日から春休み(年度末・年度始め休業日)にかけて、学習したことの習得状況をふりかえり、自分にあった学習方法で、「自分を伸ばす」自主学習に取り組んでほしいと思います。



生活のまとめ

- ・あいさつはできていますか
- ・無言で、時間いっぱいそうじはできていますか
- ・ルールは守っていますか
- ・友達を大切にしていますか

前田先生が話してくれた「生活のまとめ」についても家庭でふりかえることができると思います。春休みは、進学する6年生以外は課題も少なく、また、過ごしやすい季節となるため、伸び伸びと過ごしたい気持ちになりますが、新年度の成長につながる「まとめ」の期間ととらえ、ふりかえりと新たな計画を立ててほしいと思います。

新組織委員会活動

令和7年度の楽しい学校生活を担う委員会活動の新しい組織がスタートしました。4年生にとっては高学年として初めて担う役割です。5年生(新6年生)には、2年間同じ委員会で活動する人もいますし、新年度は、前年度と異なる委員会で新たな役割を希望した人もいます。3月5日(火)、それぞれの委員会で、役員を選出し、6年生に見守られながら、委員会の名前や活動計画を話し、活動の練習をしました。



相生小学校の委員会

◆放送委員会◆保健・給食委員会◆図書委員会◆人権・ボランティア・いじめ防止委員会◆体育・栽培委員会◆スマイルタイム、スマイル集会などの集会活動、代表委員会の計画、運営等は6年生全員で行います。